

5/8 クレメンティス・ラディ斯拉ブ氏を 新ウチナー民間大使に選任



仲井眞知事から認定状を受け取るラディ斯拉ブ氏

ス スロバキア出身の空手家で世界空手連盟技術部長を務めているクレメンティス・ラディ斯拉ブ氏が新ウチナー民間大使として選任され、仲井眞知事から認定状を交付された。

空手八段の段位を持つラディ斯拉ブ氏は、1997年開催の沖縄空手・古武道世界大会にスロバキア代表チームの一員として初めて来沖。その後も空手の修行や沖縄の文化等を学ぶために毎年来沖しており、ヨーロッパ各地においても沖縄に関するセミナーを開催するなどの精力的な活動を行っている。

同氏は「沖縄は私にとって第二の故郷。国内外で空手や沖縄の伝統を伝えながら沖縄に多くの空手家や観光客を連れてこられるよう頑張りたい」とあいさつした。

4/18 沖縄赤十字病院等を新築移転、 平成22年度開院へ



沖縄赤十字病院等の新築移転を発表する仲井眞知事

日 本赤十字社県支部長の仲井眞知事は、那覇市古波蔵にある沖縄赤十字病院や県赤十字血液センターなど関連施設を集積して同市与儀の旧県立那覇病院跡地に新築移転することを発表した。

今回の新築移転に伴い、夜間救急の強化や災害救護活動の拡充を図るほか、診療科では神経内科と血液内科が新設される。新施設の建設工事にかかる総事業費は120億円で平成22年度の供用開始を目指して今年度から着工する予定。

仲井眞知事は新施設について「災害救護、医療事業、血液事業の連携が強化されることで県民福祉の向上に寄与できる」と話した。

5/13 「ハイサイ! ふれあい運動」 シンボルバッジ等を贈呈



仲井眞知事にシンボルバッジ等を贈呈する「ハイサイ! 沖縄同志会」一行

観 観光客に「ハイサイ!」と気軽に声をかけることで沖縄観光の雰囲気を取り上げようとする「ハイサイ! ふれあい運動」を展開している「ハイサイ! 沖縄同志会」の湖城英知会長らが県庁を訪れ、仲井眞知事に同運動のシンボルバッジ等を贈呈した。

同運動の概要を説明した湖城会長は仲井眞知事に「今では夏の定番になっているかりゆしウェアも仲井眞知事が率先したことで広まった。今後、観光入域客を増やす手始めとして、この運動も知事を先頭として広めたい」と呼びかけた。

仲井眞知事は「このような運動は明るくてよいことだ。ぜひ頑張ってもらいたい」と激励した。

5/1 平成20年春の叙勲伝達式



平成20年春の叙勲受章者

平 成20年春の叙勲伝達式が那覇市の知事公舎で行われ、地方自治、保健衛生、社会福祉の各分野における活動の功績を認められた14人の受章者が、仲井眞知事から勲記と勲章の伝達を受けた。

仲井眞知事は受章者に勲記と勲章を手渡し、「沖縄がここまで大きく発展を遂げたのは、戦後の困難な社会情勢の中で、各分野の先頭に立って活動を続けた皆様のご努力と郷土愛のたまものだ」と受章を祝った。

受章者を代表して元北谷町長の辺土名朝一氏が「受章は身に余る光栄。これも多くの先輩方と関係者の指導、協力のおかげだ」とあいさつした。

沖縄の人口・世帯の動き

人口
136万9,919人
※前月比6,186人減

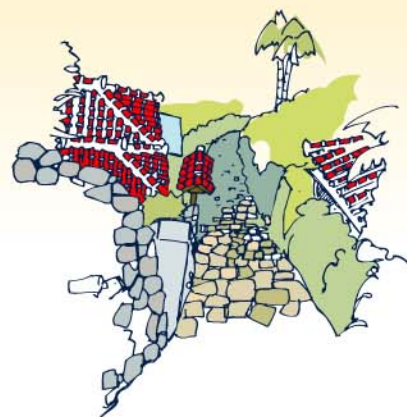
世帯
50万9,348世帯
※前月比284世帯増

※平成20年5月1日現在



14日	13日	12日	9日	8日	1日
「ハイサイ! ふれあい運動」シンボルバッジ等贈呈	沖縄道州制懇談会による提言	面談 民主党一次の内閣一内閣部門沖縄視察団	表敬 (社)日本青年会議所会頭 小田與之彦氏ほか	新ウチナー民間大使認定状交付式 クレメンティス・ラディ斯拉ブ氏	平成二十年度春の叙勲伝達式

5月
May



30日	28日	25日	22日	21日	18日	17日	16日
表敬 沖縄県社会福祉協議会会長 新垣雄久氏	表敬 沖縄県老人クラブ連合会会長 花城清善氏	表敬 日本アイ・ビー・エム(株)執行役員 小出達也氏	表敬 ブラジル日本都道府県人連合会長 与儀昭雄氏	表敬 中琉文化経済協会理事長 蔡雪泥氏	表敬 日本赤十字社沖縄県支部等新築移転事業発表 上田昌孝氏ほか 代表取締役兼CEO	表敬 トランスコスモス シーアールエム沖縄取締役ゼネラルマネージャー 田淵和彦氏	表敬 要請 建築確認審査等に伴う関連業者の現状改善について (社)沖縄県建設業界協会会長 呉慶守氏ほか

4月
April